

幕張ベイタウン(打瀬地区)  
避難所運営委員会拡大合同会議



日時:

平成28年7月23日(土)

10:00~

場所:

打瀬中学校

2年生学年棟



# 平成24年11月17日開催 避難所運営委員会設立準備会議について①

## 避難所の割り振りについて

打瀬小学校 対象避難所街区	海浜打瀬小学校 対象避難所街区	美浜打瀬小学校 対象避難所街区	打瀬中学校 対象避難所街区
パティオス 1番街	公園東の街	パティオス グランアクシブ	パティオス 19番街
パティオス 2番街	公園西の街	パティオス グランエクシア	パティオス 21番街
パティオス 3番街	ブエナテラーサ	パティオス アバンセ	パティオス 22番街
パティオス 4番街	ビーチテラス	パティオス エリスト	ミラマール
パティオス 5番街	パティオス 14番街	パティオス 9番街	ミラリオ
パティオス 6番街	パティオス 15番街	パティオス 10番街	幕張サウスコート
パティオス 7番街	パティオス 16番街	パティオス 11番街	アクアテラス
パティオス 8番街	パティオス 20番街	パティオス 12番街	※グリーンナ
シティズフォート	マリンフォート	パティオス 13番街	
ファーストウィング		パティオス 17番街	
セントラルパークイースト		パティオス 18番街	
セントラルパークウエスト			

### 【避難所についての基本的な考え】

- ・ベイタウンの場合は家屋の倒壊などでの避難所生活は考え辛い。
- ・仮に、避難所開設が起こるような災害があった場合は、半年レベルの時間軸が必要。
- ・避難所が、学校運営の(全面的な)妨げとならないように配慮すべきである。
- ・委員会においても、平常時と災害時とのすみわけを明確にしておくこと。

# 平成24年11月17日開催 避難所運営委員会設立準備会議について②

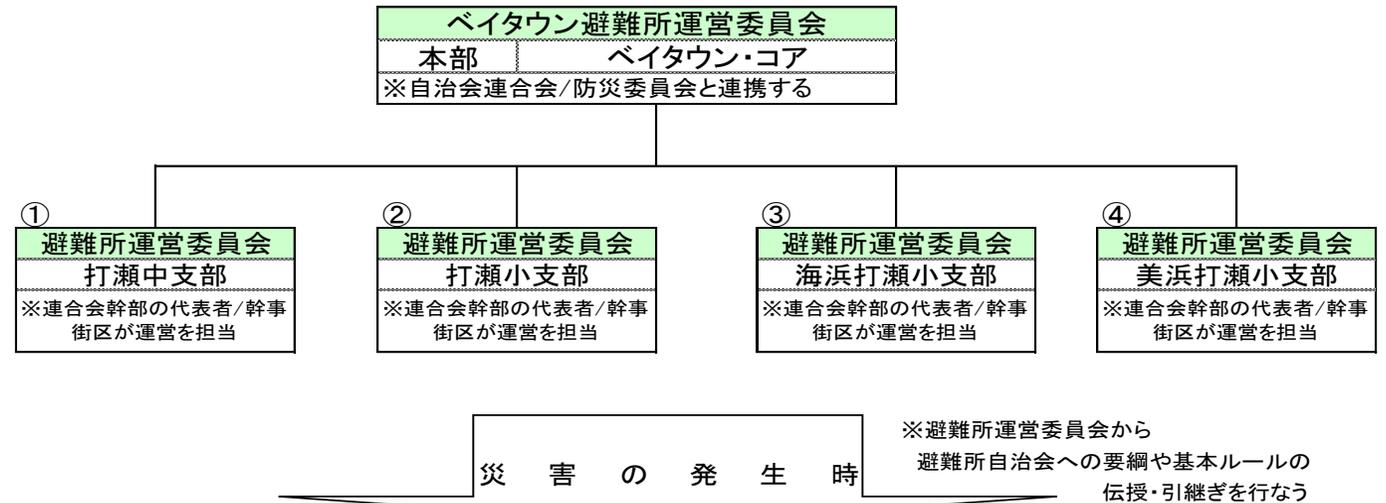
## 【大規模地震の基本的対応】

・ベイタウン地区の住宅事情(戸建てがない)を考えると、自宅待機が最も安全。

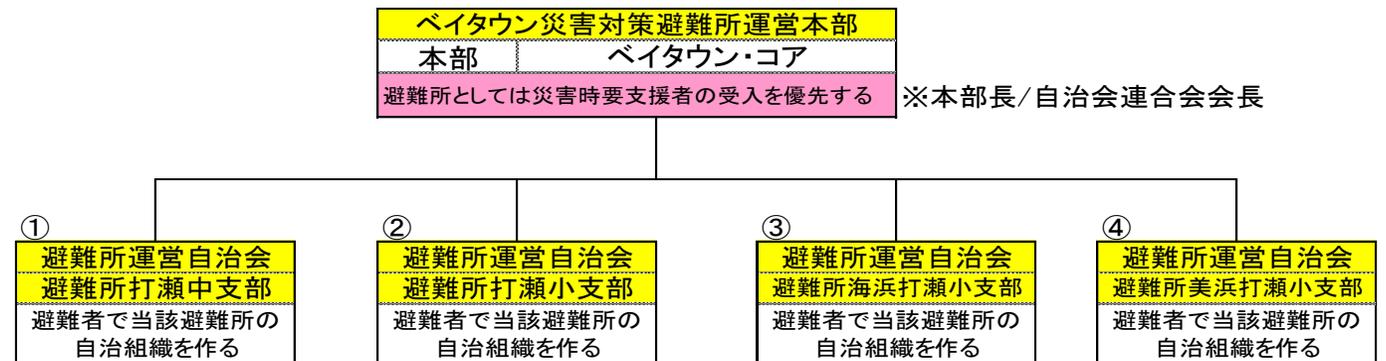
## 【大規模災害で避難所開設されるケースの想定】

・家具の転倒や散乱、間仕切りや壁面の障害、照明器具の落下などで、自宅での生活が不能となり、避難所生活を余儀なくされる。  
⇒日頃から対策を講じることで、避難所生活の被災者を極力抑える。(想定としては半年レベル)

【平常時の避難所運営委員会の体制】



【災害時の避難所運営自治会の体制】



# 平成25年7月27日開催 避難所運営委員会拡大合同会議について

## 自治連のホームページに公開

- 「幕張ベイタウン避難所運営委員会規約」
- 「幕張ベイタウン避難所運営要綱」
- 「幕張ベイタウン避難所運営基本ルール」
- 「大規模災害時の幕張ベイタウン協力体制について」
- 「避難所の割り振り」

### 平成26年度

学 校 名	幹 事	街 区	自 治 連
打 瀬 小 学 校	2 番	街	遠 山 会 長
海 浜 打 瀬 小 学 校	西 の	街	濱 社 協 副 会 長
美 浜 打 瀬 小 学 校	11 番	街	伊 藤 副 会 長
打 瀬 中 学 校	19 番	街	木 村 防 災 委 員 長

- 各学校への避難所関連のアンケートを実施

### 避難所関連アンケート

#### ①施設の広さ及び想定収容人員について

学 校 名	アリーナの広さ	想定収容人員	その他の施設	総収容人員
打 瀬 小 学 校	700 m <sup>2</sup>	300 人	330 m <sup>2</sup>	410 人
海 浜 打 瀬 小 学 校	630 m <sup>2</sup>	250 人	275 m <sup>2</sup>	355 人
美 浜 打 瀬 小 学 校	600 m <sup>2</sup>	人	150 m <sup>2</sup>	人
打 瀬 中 学 校	735 m <sup>2</sup>	265 人	821 m <sup>2</sup>	413 人

#### ②備蓄品、資器材などについて

学 校 名	回答いただいた概要について
打 瀬 小 学 校	発電機、カセットガス、紙おむつ、炊飯器、乾電池、アルミ毛布 など
海 浜 打 瀬 小 学 校	ミネラル水、非常食(クッキー、米)、救急医療セット、トーチライト など
美 浜 打 瀬 小 学 校	
打 瀬 中 学 校	水、クッキー、米、非常用トイレ、防滴ラジオ

#### ③鍵については、職員の方がお持ちで、アラーム解除など全員が可能

# 平成26年度 防災委員会活動 ～大規模地震対応マニュアルの構築～

- 平成26年4月でベイトウン地区の5つの避難所運営委員会の登録を済ませる
- 防災委員会では、本年度の活動計画に「大規模地震対応マニュアルの構築」を加える。

⇒①各街区防災の状況把握

②備蓄品、資器材など

③街全体としての連携

④被災後の生活など

<避難所と各街区との有効な連携>

## ・各街区へアンケートを実施(17街区回答)

震災対応マニュアルの作成に於いて協議したい項目について質問します。

(各防災委員の方が街区およびベイトウン全体のなかで優先順位が高いと思う上位3項目まで○をつけてください)

1.防災対策本部の立ち上げ方法	10	○
2.災害時用の住民情報カードの作成検討	4	
3.安否確認の方法、被災者の救助方法	6	
4.建物の破損状況の確認方法	1	
5.飲料水/食糧の確保	3	
6.トイレ対応	4	
7.停電時の最低限の電力確保方法	1	
8.セキュリティ/防犯対応		
9.臨時ゴミ置き場対応	1	
10.防災備品の選定指針	1	
11.情報収集の方法、通信手段、	5	
12.外部からの救援物資の受け取り方法	7	○
13.重傷者や重病人への対応	2	
14.コアに設置される対策本部や避難所との連携方法	8	○

# 平成26年8月31日避難所開設訓練 (重点訓練避難所)海浜打瀬小学校

## ・HUG模擬避難所開設の訓練を実施

- ・HUG模擬訓練はある程度有効であったが、参加者がもっと多ければよかったが・・・
- ・避難所の開設について、事前準備をマニュアル化することと想定Q&Aなどを作っておくべき
- ・アリーナ内の区割りをどのようにするかを考えておかなければならない
- ・事前準備として、データ管理のためのPCを用意しておけば有効と思われる
- ・受付、本部の場所など、実践の訓練をしてみて、有効な場所を考えなければならぬと感じた
- ・備蓄倉庫が、中味も見えておりオープンすぎるのではないか
- ・実際に人の誘導など、事前の想定以上に人手がかかることがわかった
- ・危険箇所として、アリーナ内の照明器具や窓ガラスなど危険物に対して措置が必要なのでは？

・避難者カードについては、記載事項が多く記載して避難エリアに落ち着くまでに想定よりも時間を費やした。

受付で行列が出来、時間が訓練よりもかかるようであれば、パニックになるようなことも考えられる。

これを回避するために、防災委員会で各街区の住民に対して事前記載を促し各人で準備しておくような方向付けがよいのではないかと考える。

・小学校は全てアリーナの上にプールがある。

千葉市の教育委員会の方針では、プールの水は防災に備えて常時水のある程度張っておくということになっているらしい。

震度の強度によっては、水がアリーナに浸入してくるような事態も考えられるのではないかと考える。

・次回の訓練に向けて、今回HUGなどで浮き彫りになったような問題点については、次回訓練までにマニュアル化など対応を考えておくことが必要。

# 平成27年8月30日開催 避難所開設訓練 反省点

## ・実施した事項

### 無線機を使った、各避難所間の連携訓練

#### 【参加者】

- ・打瀬中学校 18名（内訳 防災委員4名、学校職員3名、市直近要員2名、一般参加者9名）
- ・海浜打瀬小学校 25名（内訳 防災委員14名、学校職員6名、市直近要員3名、一般参加者2名）
- ・打瀬小学校 28名（内訳 防災委員19名、学校職員3名、市直近要員2名、一般参加者4名）
- ・美浜打瀬小学校 31名（内訳 防災委員15名、学校職員3名、市直近要員3名、一般参加者10名）
- ・ベイタウンコア 4名

全体合計参加者 106名

#### 【反省点】

- ・薬箱がなかった。リストにない生理用品があった。（中学校、美浜小）  
⇒生理用品は直近で配送したためリスト漏れ  
薬箱は他地区では保健室で保管のケースもあったので確認して欲しい（千葉市）
- ・打瀬小の鍵の保管がアラームキーの保管が幹事街区にない
- ・美浜小のアリーナは大雨でも浸水のリスクがあるとの話もあるので、市に確認してみる
- ・訓練について、避難者カードに記入するだけでは意味がないとの声もあったが、居住の街区の避難所の認知を促すPR効果も含めて一定の意味があったと考えている。（訓練を毎年続けるのであれば、実用的な内容を盛り込むことを考えるべきである旨を、防災対策課へ申し入れたい。）
- ・外国人への対応は、抜本的な対応はハードルが高いものの、あらかじめ簡単な会話をまとめたものを用意しておくこと等が考えられる。幸町あたりは外国人も多く、対策がとられていることも考えられるので、市に投げかけてみたい。
- ・トランシーバーについては、首から下げられるようにしたい。また、海浜打瀬小では中庭に面した一部の場所で無線が入りにくい状況がみられた。
- ・自治会連合会に参加していない街区の防災訓練への参加については、行政として地区全体として実施するのであるから、それら街区に声をかけるなり何らかの対応をすべきと伝えており、持ち帰り検討するとの回答を得ている。ただ、今回はそのような街区にもこちらからポスターを配っており、実際にアクアテラスやミラマールからの参加もあった。
- ・昨年行った区割りやHUGなどを実際に行ってみる必要も感じるが、本格的に行うには要員の確保が必要。訓練が形骸化しないように、市にも投げかけてみたい。
- ・参加者の名前がわからず、声をかけにくいので、ゼッケンみたいなものを用意してはどうか。また、本当に収容できる人数の精査が必要なのではないか。これらも今後の課題。

# 避難所として事前に考えておくべきこと①

## • 福祉避難室

指定避難所での避難生活に困難が生じる高齢者、障害者等に対して特別の配慮をした避難所(=福祉避難室)を学校などの指定避難所内に必要に応じて開設する。

⇒今まで、特定の場所として未定  
(一部、コア和室には要請あり)

《検討しておくべき課題》

## ※注 要配慮者

千葉市地域防災計画、千葉市災害時要配慮者支援計画では、「災害時に必要な情報を迅速かつ的確に把握し、災害から自らを守るために安全な場所に避難するなどの災害時の一連の行動をとるのに支援を要する人々」と定義しており、高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児、難病患者、災害時負傷者など15類型を挙げています。

# 避難所として事前に考えておくべきこと②

## • ペットについて

また、ペットについては、動物の毛などによるアレルギーや衛生上の問題が発生するおそれも考えられるので、原則居住スペースへの同伴禁止ですが、ペットの飼育スペースや飼育方法等についても、会議で決定します。

- 犬・猫その他愛玩動物の避難スペース及び飼育に関する指導

⇒

[千葉市では、「(仮称)避難所におけるペット対応の手引き」を作成中。】(年内に完成予定) 避難所委員会に配布予定]



# 避難所として事前に考えておくべきこと③

## ・在宅避難者

### 【避難所開設・運営マニュアル】

#### □在宅避難者の状況把握

在宅避難者等の避難所以外の場所での避難者へも支援を行う必要があるため、その状況について把握します。

#### □食料及び飲料水の配給

(在宅避難者含む)各区画の組長(代表者)に人数分を渡し、公平に行き渡らせるようにします。また、アレルギーのある方等への配給を配慮します。

・在宅避難者等の避難所以外の避難者へ配給する場所を別に設け、配給します。

□物資の確保、管理及び必要数の把握（在宅避難者含む）

・避難所内や在宅避難者等の避難所以外の避難者に必要な、毛布・衣類などの生活必需品等の物資の必要数を把握し、避難所の備蓄や現地で調達できないものについて、総務班を通じて区災害対策本部へ供給を要請します。

□物資の配給（在宅避難者含む）

・物資の配給は、各区画の組長（代表者）に人数分を渡し、公平に行き渡らせるようにします。

また、女性や子ども、要配慮者等への配給を配慮します。

※女性や要配慮者へ物資の配布をする際には、専用の窓口を設ける等配慮をします。

例：女性用物資（生理用品等）は、女性による配布体制を取ること。（保管場所の管理

# 幕張ベイタウン 避難所運営委員会に関する今後の課題

- ①各街区の防災組織の班編成や、役割分担がまちまち！  
(具体的に、役割分担が明確化されているのか？  
また、防災組織・体制図などを持ち合わせているか。)
- ②ベイタウン災害対策本部(コア)との連携は明確化されているか？  
自治体からの情報伝達や物資の配給は避難所単位となります。  
これに対応した各街区の体制を準備する必要があると思われます。
- ③共助の考えに基づく、個々の活動の担い手として住民各自が、  
被災後の地域活動に当れるような形が必要となると考えています。  
災害時の、誰もが活動にあたるような具体的活動項目などを  
明示しておくようなマニュアルが求められるのではないかと？
- ④避難所の割り振りは、はたして適正なのか？

# 各避難所で訓練前に決めておきたいこと

- ① **鍵** (アリーナ、備蓄倉庫等)  
保管や開錠に関する事項
- ② **安全確認** の手順  
アリーナ、周辺状況
- ③ **衛生面** の事項  
トイレ、ゴミ置き場など
- ④ **要支援者** への対応  
場所 (福祉避難室)
- ⑤ **ペット** に関する事項

予め、マニュアル化しておくことにより、実際の避難者への引継事項として明確化できるようにする。

・「避難所運営要綱」

・「避難所基本ルール」

(**委員長**) ⇒ (避難者) へ

※ **学校運営の妨げにならない**ようにすること (目標)